

VI 学校

戦前から芦屋は教育都市として上級学校への進学率が高く、昭和25年度には中学校から高等学校へ進学するものは82パーセントと県下随一を示しました。

そこで昭和26年の「教育要覧」には、「中学生のほとんど全部進学を希望する本市の特異性に鑑み既存の県立高等学校1校、私立女子高等学校1校にては、進学の門戸あまりに狭く、どうしても市立高等学校の建設とさらに進んで美術音楽の専門大学の設置を必要とするのである」と書かれており、市立高校設立への気運

が高まっていました。

当時、文部省では人口10万以下の都市の市立高等学校建設は強く抑制する方針を打ち出していましたが、国際文化住宅都市建設法にける市民の熱意もあって、市長・市議会・市教委が合同の陳情を繰り返すなどの努力と運動が続けられた結果、36年10月21日に「芦屋市立芦屋高等学校」の設置認可がおりることになりました。



市立芦屋高校 昭和40年ごろ

1 市立芦屋高校



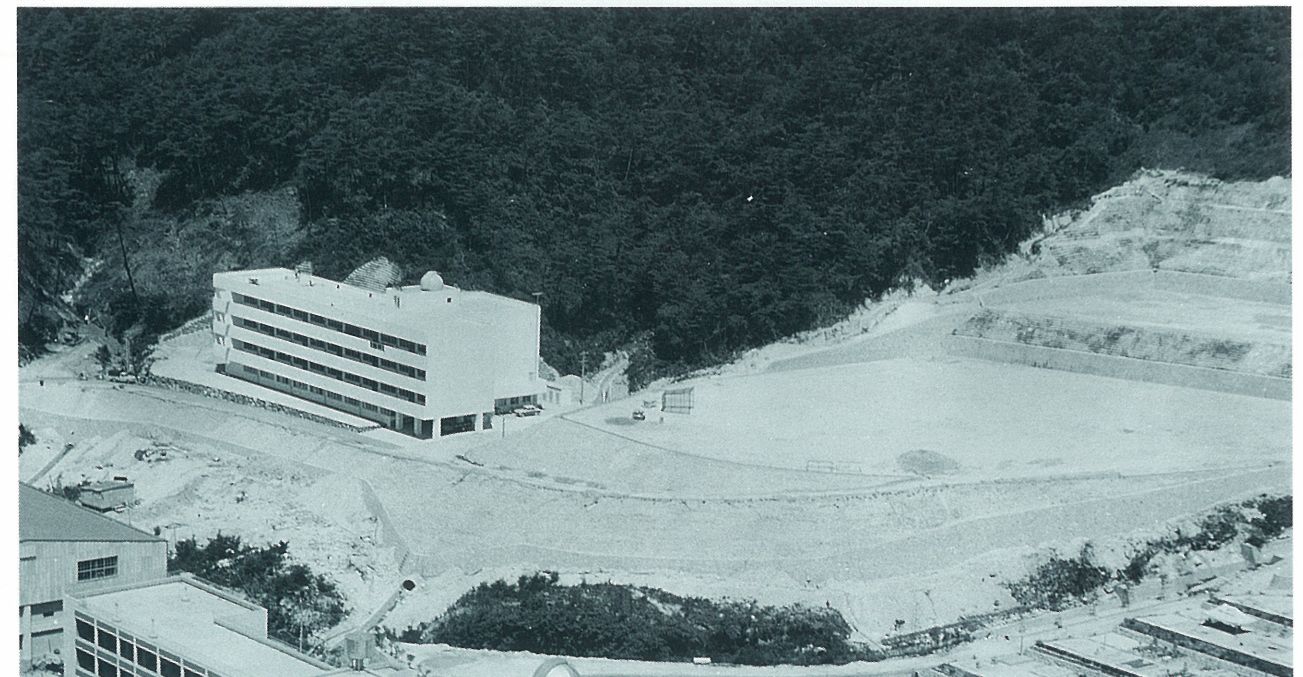
市立芦屋高校開校式 開校時(昭和37年4月)。厳正な入学試験の結果、志願者172人中106人が合格し、希望に燃えるスタートをきった。



制服 女子の制服は田中千代氏がデザインした。

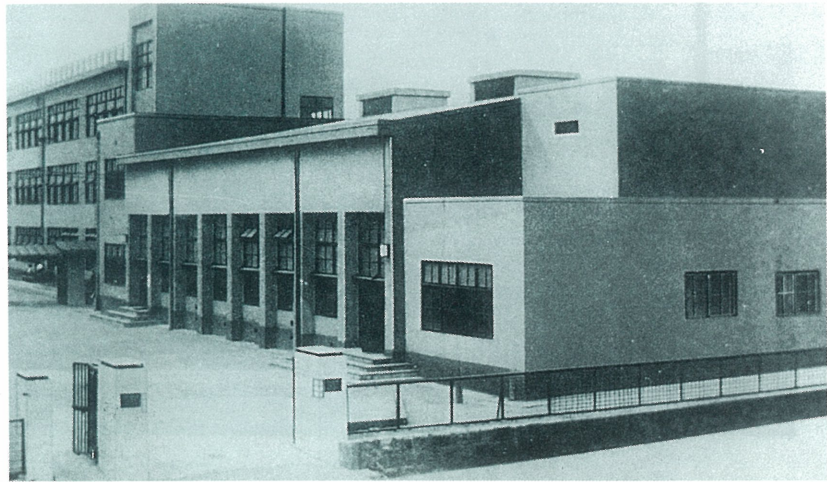


川西町(現体育館・青少年センターの位置)仮校舎時代の市立芦屋高校

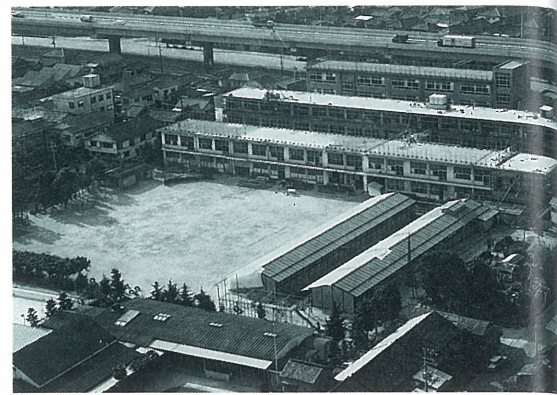


市立芦屋高校全景 昭和39年現在の位置に校舎が完成

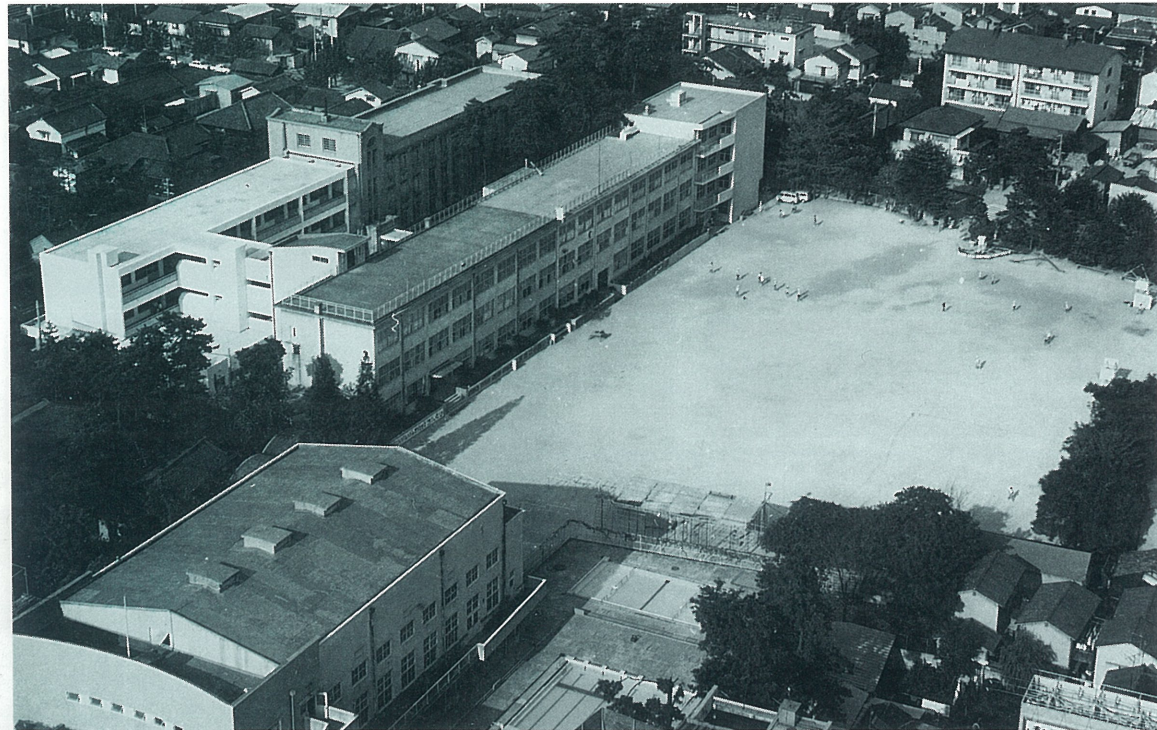
2 市内の小学校



宮川小学校モデル校舎 昭和26年 戦争で市内校舎の8割が罹災したが、昭和26年には文部省から指定をうけた全国7校のモデルスクールのトップをきって宮川小学校校舎が完成するなど学校施設の復興に全力がそそがれた。



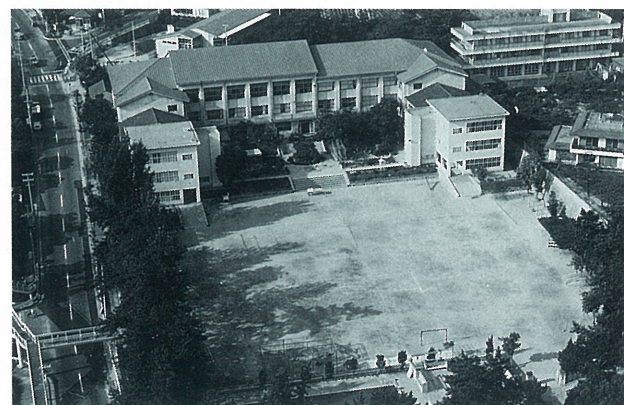
宮川小学校全景 昭和45年ごろ



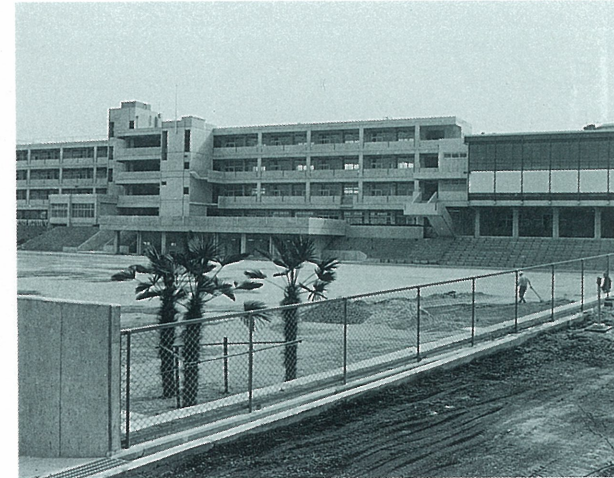
精道小学校 昭和45年ごろ



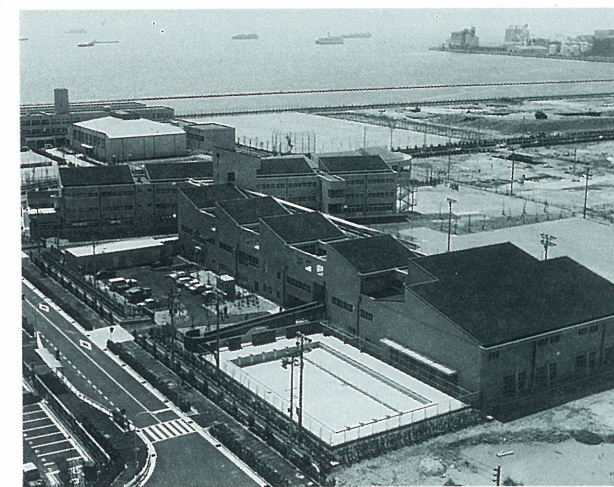
山手小学校 昭和45年ごろ



岩園小学校 昭和44年ごろ



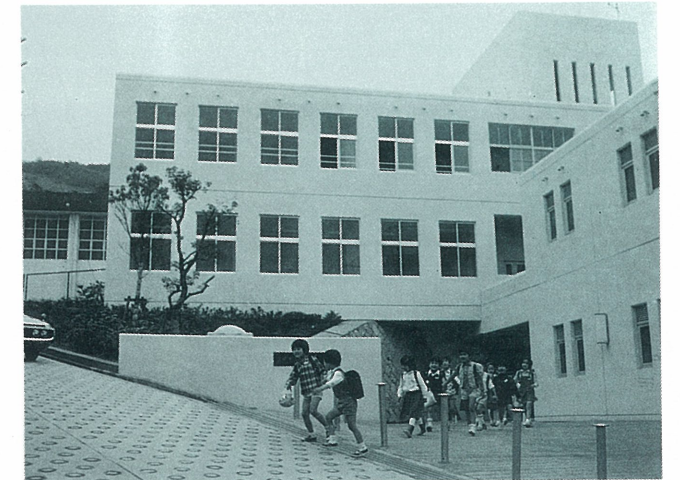
朝日ヶ丘小学校 昭和47年開校



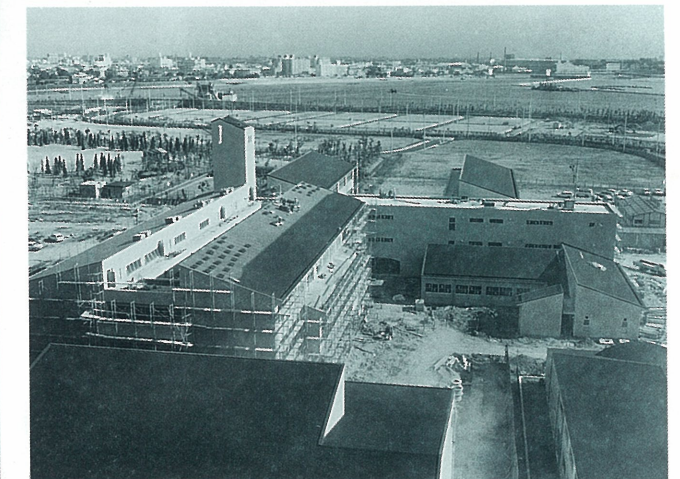
潮見小学校 昭和54年開校



打出浜小学校 昭和57年開校

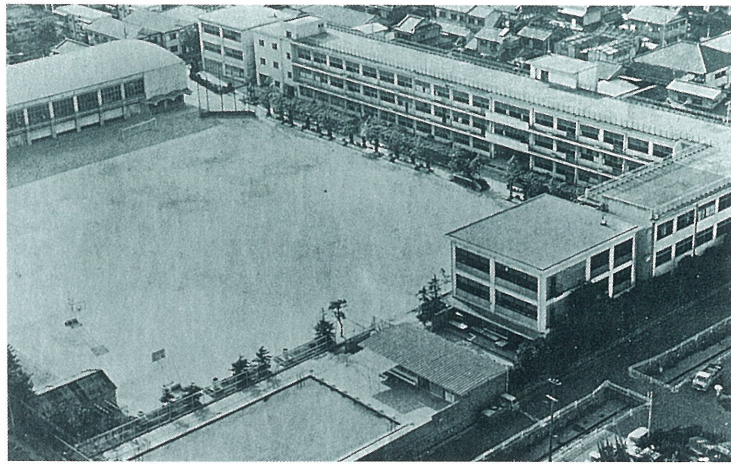


三条小学校 昭和53年開校

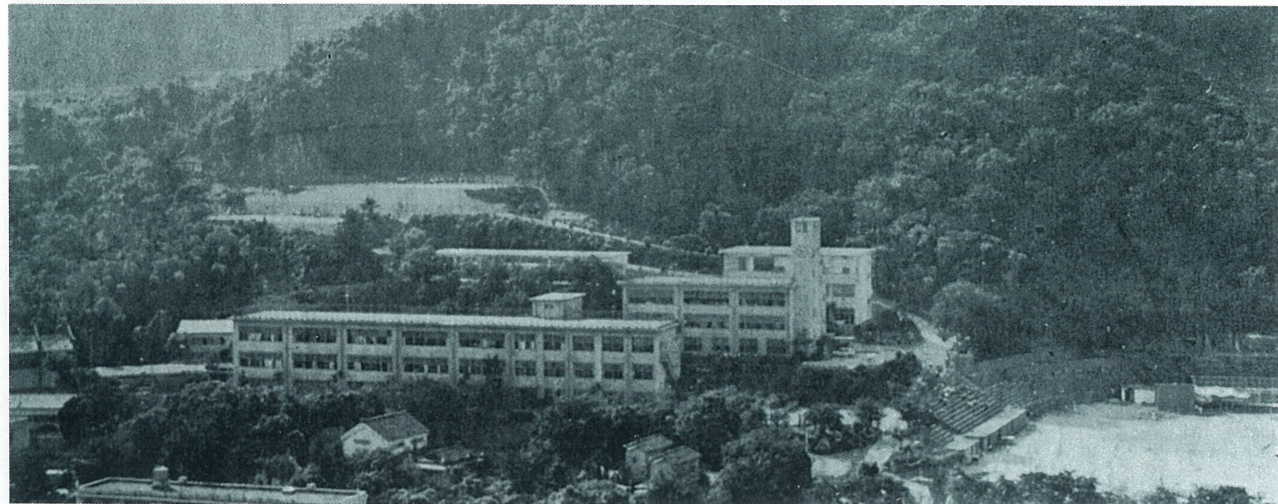


浜風小学校 昭和57年開校

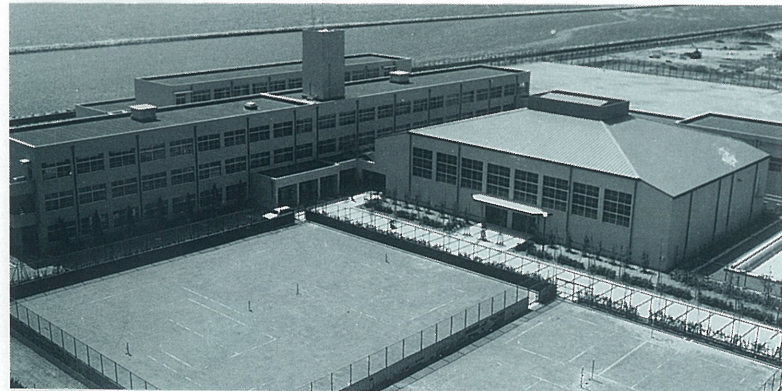
3 市内の中学校ほか



精道中学校 昭和44年ごろ。昭和22年開校



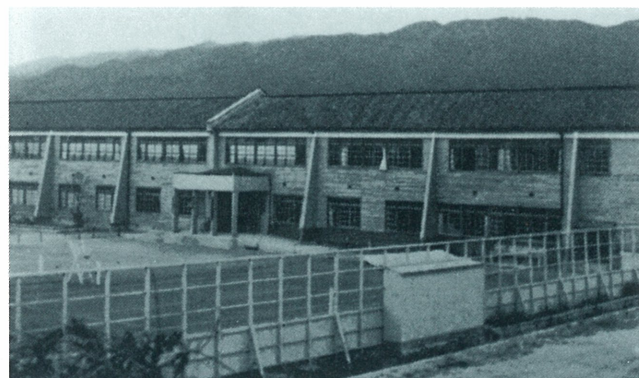
山手中学校 昭和44年ごろ。昭和22年開校



潮見中学校 昭和54年開校

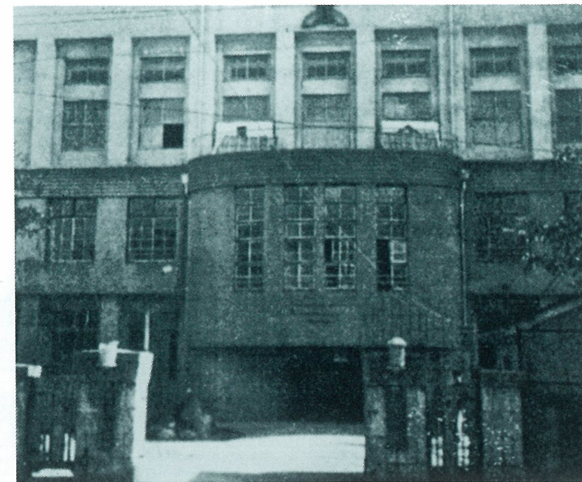


市教育委員会発足当時の建物(左から2軒目)
昭和25年12月 精道町



市教育委員会事務局庁舎 現在の体育館・青少年センターのあるところ(昭和27年~36年)。

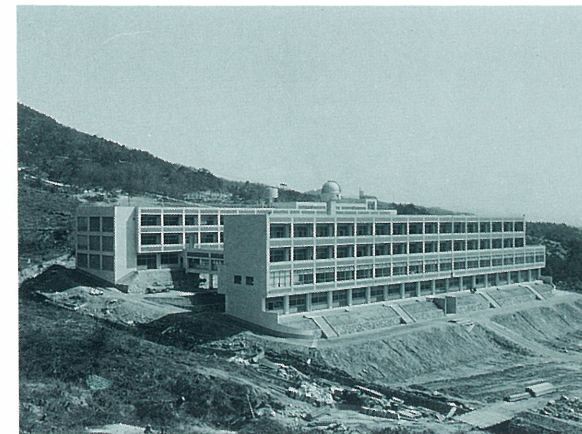
4 その他の学校



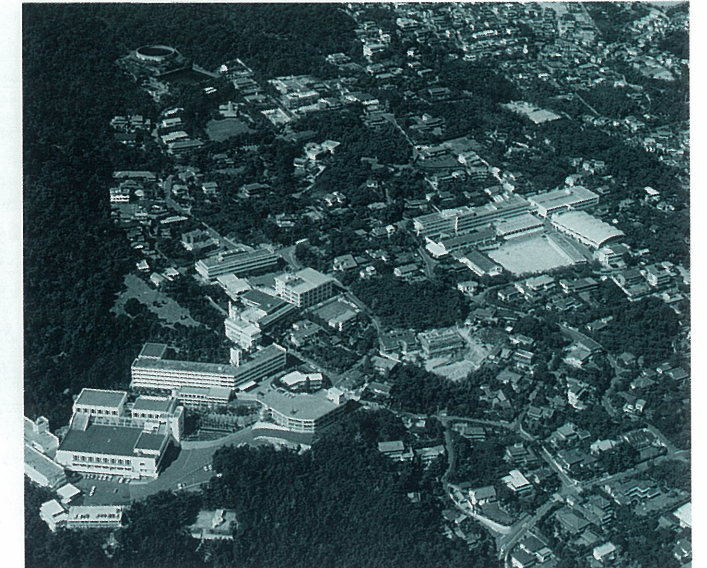
県立芦屋高校 昭和30年ごろ



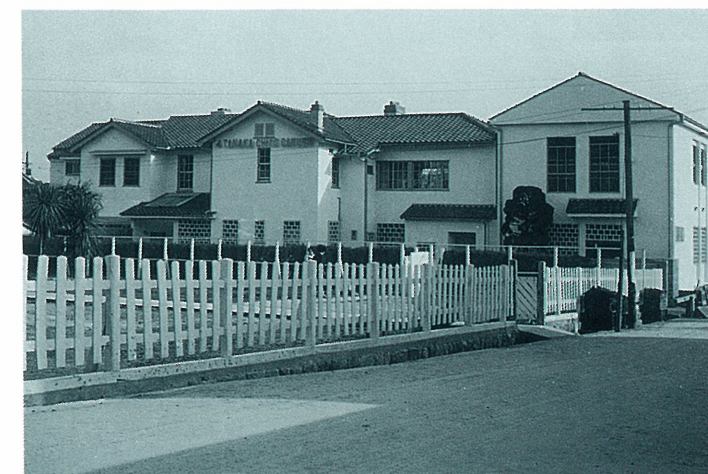
県立芦屋南高校 昭和54年4月開校



甲南中学校・高校 昭和38年4月東灘区から移転。昭和38年撮影



芦屋学園 左下芦屋大学、その右上の塔のある建物(中央やや左、旧国際ホテル)は芦屋女子短期大学、右上が芦屋大学附属中学校・高校。昭和62年撮影。



田中千代服飾専門学校 昭和22年東灘区から大原町に移転。昭和29年撮影



芦屋芸術学院 昭和40年開校

5 保健体育と学校給食

芦屋の学校給食は、戦前から開始され、当時から欠食児童の救済だけでなく、偏食の矯正や作法の指導といった面に入れられていました。

戦後の完全給食実施後も、全国の先進地として、当時市内にあった4校すべてが、文部大臣表彰を受けるほどでした。

また、終戦以後、学校給食とともに「健康教育」を重点にかけ、昭和29年には精道小学校が「全日本健康優良校」となり文部大臣表彰を受け、34年には健康優良児日本一に山手小学校の白石君が選ばれました。

——本市の健康優良学校のあゆみ——

- 昭和8年 精道尋常高等小学校学校弁当開始
- 19年 精道小学校ほかで戦時学校給食開始
- 20年 戦時学校給食中止
- 22年 小学校で補食給食開始
- 26年 小学校で完全給食実施
- 29年 精道小学校「全日本健康優良校」となり
文部大臣表彰(26~29年に4年連続県内1位)
秩父宮妃殿下岩園小学校の給食施設をご視察
- 32年 岩園小学校学校給食優秀校として文部大臣表彰
山手小学校学校給食優秀校として文部大臣表彰
- 34年 山手小学校 白石公一君健康優良児日本一となり
文部大臣表彰
- 37年 精道小学校給食優秀校として文部大臣表彰
- 38年 宮川小学校給食優秀校として文部大臣表彰
- 43年 精道小学校加藤恵子さん健康優良児全日本特選
に入る
- 45年 山手小学校全国健康優良校特選校



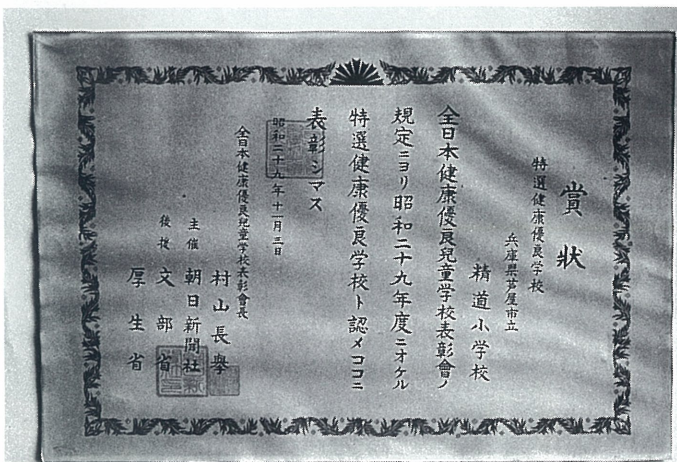
精道小学校での歯みがき指導 当時は「健康教育」に重点をおき、なかでも精道小学校は昭和26年から4年連続県内1位となり、29年には「全日本健康優良校」に選ばれた。



給食を食べる子どもたち 昭和47年



小学校の給食時間 昭和43年ごろ



昭和29年、精道小学校が「全日本健康優良校」に選ばれたときの賞状



健康優良児日本一 昭和34年健康優良児日本一に輝いた山手小学校の白石公一君(左)。同校の新山泰子さん(右)も県内特選に選ばれた。写真は県審査のあと。



岩園小学校ランチルーム 昭和63年ごろ